

ZEH、取り組み・認知度は「まだまだ」

企画「施主vsリフォーム会社意識調査」第2弾がスタートする。これは施主とリフォーム会社を中心とした住宅会社に対して共通のテーマを質問する企画。ユーザーが求めているものと住宅会社の意識に違いがあるのか、ないのかを調査する企画だ。今回のテーマは、ZEH（ネット・ゼロ・エネルギー・ハウス）への取り組み・認知度。調査は越智産業協力のもと行われた。

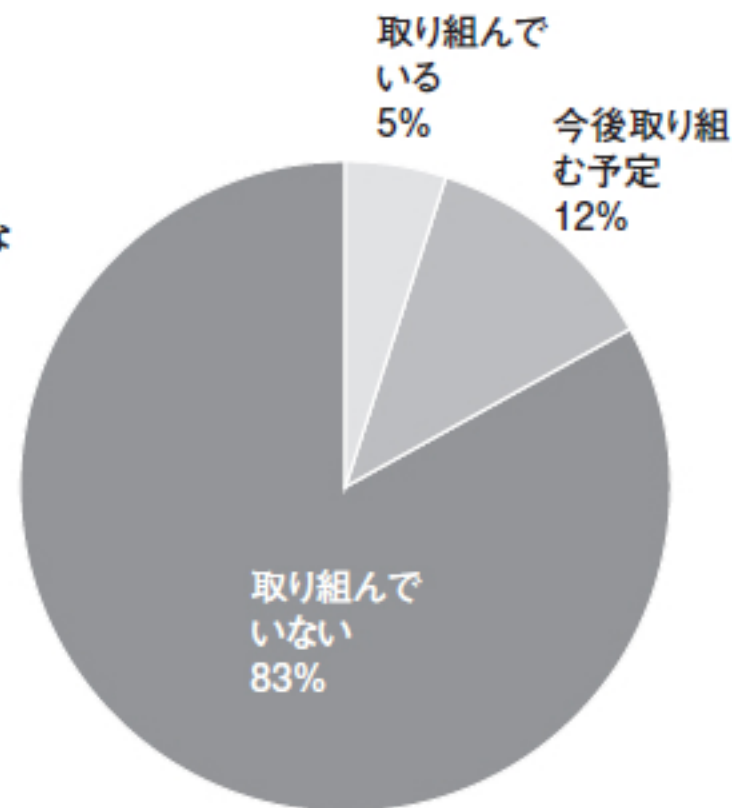
ZEHとは「外皮の断熱性能等を大幅に向上させるとともに、高効率な設備システムの導入により、室内環境の質を維持しつつ大幅な省エネルギーを実現した上で、再生可能エネルギーを導入することにより、年間の一次エネルギー消費量の収支がゼロとすることを目指した住宅」（資源エネルギー庁HPより）。

施主に「ZEHを知っているか」を、新築・リフォーム会社に「ZEHに取り組んでいるか」をそれぞれ質問。

それぞれ回答の上位3つは、施主側が①全く知らなかった（77%）②あまり知らなかった（13%）③ある程度知っている（7%）だったのに対し、新築・リフォーム会社側は、①取り組んでいない（83%）②今後取り組む予定（12%）③取り組んでいる（5%）の順。

ZEHへの取り組み・認知度について、施主側と新築・リフォーム会社側ともに「まだまだ」といえる結果。官民挙げての浸透が必要なようだ。

住宅会社に質問
●ZEHに取り組んでいますか？
<回答者数:355>



施主に質問
●ZEHとはどのようなものか
ご存知ですか？
<回答者数:598>

